

学校評価（自園＝聖マリア幼稚園）の公表

一学期末にはお忙しい中、学校（自園）評価についてご協力頂きありがとうございました。

夏休み後半に入りますのを機に、本日公表させていただきます。今回は園児数から換算して48.5%の回収率を得ました。今年度も自由記述により、様々な内容に触れていただきました。返信が必要かと思われる内容に対しては、幼稚園から青色にてご返信させていただいています。この評価に限らず、ご意見やご質問があります場合は、どうぞその都度お声掛け下さいますようお願いいたします。ご提出いただいた文面をノンフィクションにてお示ししていますのでご一読ください。

2学期を迎えるにあたり、新たな経験を通して充実した日々を過ごし、子どもたち一人ひとりのますますの成長を願いたいと思います。

(1) 指定時間外の登降園について

*利用したことがないため回答できませんでした。

*指定時間外の登降園はまだ経験していませんので、こちらの質問は省かせて頂きます。

*普段、行き帰りともに園バスを利用しているためあまり不自由に感じたことはありません。ただ、毎回事務所に入る際に玄関チャイムを鳴らすとお忙しいところ邪魔なのでは？鳴らさない方がよいのかな？と迷うことはあります。

・当方での確認の為に、チャイムを鳴らしていただくか一言お声掛けくださると有難いです。

*戸惑いや不明点は特にはございません。

*保護者側の理解と「慣れ」の問題ではありますが、4月当初、慣らしの時も含めまして、登降園の出入口を整理・把握するのが難しかったです。pre-preちゃんは降園も教会側という点や、あるいは「早めのお迎え」が指定時間外に該当するかどうか、といった点です。ただ、これらは些細な点で、実際のところは毎回柔軟にご対応いただいております。

*特に戸惑いなどはありません。

園庭の門だと解除していただかないといけないので申し訳なく思っていたのですが、事務所前の玄関だと事務所に誰かしら先生がいらっしゃるのではお声がけもしやすいです。

*延長保育をお願いすることが滅多にないので、その際お迎えが事務所前入口なのか園庭の方なのか分からず、事務所で職員の方に確認したことがありました。その他戸惑いや不明なことは特にありません。我が家は、自転車での送迎なので個人的には自転車を置いてすぐのお迎えができるようになり嬉しいです。

・延長保育の時のお迎えは園庭からお迎えください。課外教室の時には、礼拝堂入口です。

*特にありませんが、通常時にてどなたもいらっしゃらない時が稀にあるので、インターホンなどの呼び出し、または事務所への声掛けなどの案内があれば良いかもしれません。

- ・すみません。確かに、四六時中事務所在とは限りませんね。遅刻や早退のお時間をお知らせいただいた時には、できるだけ在室を心がけます。

*時間外に事務所入り口から登園について、不明点はございません。水曜日、花組が教会ホールを使わせていただく際の、事務所入り口の防犯面が少し気になります。

- ・ご心配をおかけして申し訳ありません。花組や赤組が教会会館を使用する時は、大抵事務所に在室していますので、無断で直接会館へ入室することはないと思っておりますが、教員間で再確認して安全を図りたいと思います。

*特に問題はありません。

*遅刻時の登園導線について、不便を感じることは全くありません。なかなか時間通りに送れないこともあり、ご迷惑をおかけしております。申し訳ありません。

*事務所前入口は、数回利用しましたが、特に戸惑いはなかったです。事務所から先生がすぐに顔をだしてくださり、安心しました。

(2) 手紙のアプリ配信について

*アプリでの連絡はわかりやすくありがたいです。こちらの老眼の都合で申し訳ないのですが、いつも拡大して画面を動かしながら読んでいますので、もう少し字を大きくしていただけたらうれしいです。

*要返信事項をアプリでお知らせいただくのは、こちらの確認漏れが起きにくいので助かっております。アプリを活用して、プール入水についてもアプリで健康状態を入力出来ればなお有難いです（市立小学校のアプリ「すぐ〜る」のように...）。

- ・次年度には検討してみましよう。

*回答期限があるものに関しては、お手紙の方がありがたいなあと思いました。一度アプリを開いて読んでしまうと、未読のマーク等が消えてしまう為、うっかり解答を忘れてしまうことがありました。お知らせ等の解答期限がないものについてはアプリでの配信がよいと思います。

*ペーパーレスで問題ないかと思えます。

*アプリがメインの配信について、まったく異存ありません。ただ、強いて言えばスマホでPDFは若干の読みづらさがございます。

*お手紙もアプリメインで特に問題ありませんが月、水のパン給食の表はプリントでいただけると助かります。プリントでいただいていた時は子供が自分で確認して準備が出来るように壁に貼っていたのですが、今は私が口頭で伝えているので子供が自分で見られるようにプリントでいただけると助かります。

・年齢により、「自分で確認する」ことは良いことですね。

*アプリでのお便り配信になり、外出先でも内容を何度も確認でき、便利だと感じるが多かったのですが、昼食のメニュー表は紙でほしかったです。毎週月曜日・水曜日はパン？お弁当？となり携帯を開いて確認するのが少し手間でした。紙であれば、冷蔵庫などに貼ってすぐに確認できるので、。。

*ペーパーレス化にあたり、アプリからの確認が分かりにくい時がありました。

タイトルなどに、特に提出物のあるものは【○/○提出】と記載があると見やすいかと思いました。

・そうですね。幼稚園での対応として、締め切り期日の前日（前々日）に確認して、一覧を出し、未提出の方には個々にお尋ねしています。

（幼稚園としては一覧でコピーできるのでありがたいです）

*遠足など行事とお知らせ等が沢山ある時は、題名が10文字ほどで後半が消えてしまうので、見返す時に少し不便なことがあります、。。

*アプリで送って下さるのは大変便利なのですが、pdfでの手紙が消えてしまうのは、写真を取り忘れた時に困ってしまうなあと感じたことがあります。行事が終わるぐらいの目処で消えると言う感じが理想的だなあと思いました。

*もう一つ、pdf内の検索ではなく、全体からの検索、例えば、動画だけ集めたり、運動会の手紙を探したいなどで検索があれば、大変便利だと思います。

・pdfの手紙が消えてしまうのですか？ 動画については「本日のYouTube」としてタイトルをつけています。また動画の説明は加えたりしていますが、基本、お手紙（お知らせ）もタイトルをつけた上で、動画とは別に配信させていただいていると思いますが。

*子供が怪我をした際に、事細かにその経緯や症状を教えてください度、一人一人の子供のことを本当に丁寧に愛情を持って見て下さっているのだと実感し嬉しく思っています。いつも、ありがとうございます。

*アプリは大変便利で、タイトルから探せばすぐ見返せるのでありがたいです。昨年度まではパン給食のカレンダーが紙であったので、冷蔵庫に貼り、毎日子どもと一緒に確認しながら準備をして、数字を消していくということをしていました。何となくひらがな・カタカナ・日にちの数字がわかってきていたので、自主的に準備ができ達成感があったようでした。今年は、アプリに入るようになったので、はじめの頃は何度も「アプリで給食見せて」と心配で不安でたまらなかったようで

す。そのうち〇曜日だから〇〇給食と暗記したり、先生のお話をきいて、翌日の持ち物や給食の用意のことを覚えてきて教えてくれるようになりました。紙→アプリになった時は、紙のままの方が良かったかなと思っていましたが、紙がないならなくて、子どもなりにどうすればよいか考える気っ掛けになったと思います。アプリ配信はとても便利なのですが、先生の手書きのお便りは、ほっこり温かい気持ちになるので、大変だとは思いますが、そのまま続けてほしいです。

・年齢により、お子さんに対しての工夫も促していただいているようで嬉しいです。

(3) その他

*特になし。いつも本当にありがとうございます。

*園バス利用なのですが、SNSやブログの文章や写真で幼稚園での様子をお伝えいただいているので、安心感があります。いつもこまめに情報をいただけることに感謝しております。以上になります。

*毎日、マリアの先生方には、感謝の気持ちでいっぱい。今年度から入園しましたが、初めてのことに對する抵抗が強い我が子が、幼稚園に慣れ始めるのか、毎日通えるのかなど心配しておりましたが、入園してすぐ、担任の先生の存在が心の拠り所となり、スクールバスにも乗り、楽しそうに通う姿がこんなにすぐ見られる様になるとは思っておりませんでした。普段スクールバスの為、担任の先生と直接お話しできないので、連絡ノートを通じて、様子についてお聞きすると、とても丁寧にお返事をくださり、他にも沢山園児さんがいるのに、良く見てくださっているなあと感じ、感謝の気持ちでいっぱいになります。担任の先生以外にも、「〇〇くん！」と入園式の翌日から、顔を見ただけで、我が子の名前を呼んでくださり、下の子の名前まで覚えて呼んでくださる先生もいらっしゃって、本当に驚きました。とてもよい幼稚園だと思います。マリアに入園できて良かったです。

*先生のお話を伺って少しずつですがお友達とコミュニケーションを取りながら上手に遊べるようになってきているのかなと嬉しく思っております。

いつも我が子 (S)を温かく見守っていただきありがとうございます。

引き続きよろしく願いいたします。

*おかげさまで子どもも大人も、本当に毎日楽しく登降園させていただいております。引き続きお世話になりますが、どうぞよろしく願いいたします。

*一学期もありがとうございました。我が子 (M)は夏休みに数回ですがプールに入れるのを楽しみにしています。よろしく願い致します。

*緑組になり、もう一学期が終わろうとしています。卒園後は滋賀へ引っ越すことになり、園長先生 朋子先生には特にたくさん相談にのっていただきありがとうございます。我が子のことだけでなく、私のことも精神的にサポートしていただきありがとうございます。残りの園生活、親子共々よろしく願いいたします。

毎回期限ギリギリの提出になり申し訳ありませんが、以上よろしく願いいたします。

*なかなか厳しいとは思いますが、イベントなどの日程ですが、やはり平日ではなく土日があると嬉しく思います。

保護者参加の行事などについては、時間的に厳しいものもある為、他の方含め負担や偏りが無いよう短期的に終わりやすい作業や量に見直し・精査いただけると幸いです。

・教会に在る当園としては、日曜日の行事の実施は不可能です。また、土曜日の行事を増やせば、代休（希望者預かり）においての教員の対応が必要となり、ローテーションを組んだ上で平日にお休みをいただかねばならないことにもなります。現状がギリギリの対応かと考えています。年間予定表に主な行事の日程は、年度当初に記載させていただいておりますので、お仕事での融通をお考えいただければ大変嬉しく思います。

*一学期無事に終了お疲れ様でした。

行事がてんこ盛りの二学期も楽しみです！

いつもありがとうございます。

*二学期も宜しく願いいたします

*いつも子供達を指導してくださりありがとうございます。楽しそうに行っているのが嬉しい限りです。

"感謝"

*毎日のプール、野菜を栽培・収穫しての料理(カレー)等、手間がかかるにも関わらず様々なお取り組みを実践頂き、ありがとうございます。プールは日々の登園の喜びにつながっていますし、野菜の生育状況は毎日嬉しそうに報告してくれます。上の子は、好きではなかったカレーを喜んで食べるようになりました。まさに食育そのものです。本当にありがとうございます。

*子供が怪我をした際に、事細かにその経緯や症状を教えてください、一人一人の子供のことを本当に丁寧に愛情を持って見て下さっているのだと実感し嬉しく思っています。いつも、ありがとうございます。

"お願い"

*子供たちを家で見なければならない時の差配は、いつも年間スケジュールを元に行っております。取得可能な有給休暇の日数を睨みつつ、両親の親のスケジュールの調整も行った上で、漏れのないように注意を払っております。その中で、時折、月毎のスケジュールが年間スケジュールから変更されていることがございます。これは当然あり得ることかと思っており、何ら問題ないのですが、稀に調整が難航して、子供を見る者がいない可能性が生じる時があります。もし可能でしたら、「年間スケジュールからの変更箇所を強調してお知らせ頂く(見落としがあったとしたら完全にこちら側の落ち度ではありますが、なるべくそのリスクを低減したい)」ことや、「年間スケジュールからの変更が生じることが決定した際は、月間スケジュールの発行を待たず早めにお知らせ頂く」等のご配慮を頂けますと、よりありがたく存じます。ご検討のほどお願い致します。

- ・ご対応いただきありがとうございます。主な行事以外にも変更を余儀なくされる事もあり、ご迷惑をおかけして申し訳ありません。変更を決定した時点で、極力早くにお知らせさせて頂こうと思っておりますので、ご了解いただければありがたいです。

"お伝えしたいこと"

*最後に、これは園のお取り組みに何か具体的な課題を感じているわけではなく、あくまでも”お知らせ“という形でお伝えさせて頂きます。平素、子供たちには、なるべく「多様性」を自然な形で受け入れた子に育ててほしいと願い、言葉掛けをおこなっています。どうしても子供は「〇〇くんは男の子だから青ね!」とか「はだ色」などと自然に発します(おそらく私たち両親の無自覚な固定観念が伝わっているのだと思います)が、そうした際は「男の子でもピンクを着て良いし、女の子が青を着ても素敵なんだよ〜」「肌の色はみんなそれぞれ違うから、『私の肌の色はこの色と違うからダメなのかなあ』と思っちゃう人がいたら悲しいね〜。私たちはベージュって呼んでるよ」などと伝えるようにしています。将来誰かを傷つけることや子供自身が傷つくことを避けたいのはもちろん、子供たちが全ての選択肢や可能性を排除せずに生きていってほしいとの前向きな思いも抱きつつ、そのようなことを心がけるようにしております。すでに様々ご配慮頂きつつお声かけ頂いていることは承知の上で、あくまでいち保護者の考え方としてご共有させて頂いた次第です。どうぞよろしくお願い致します。

- ・お知らせいただきありがとうございます。多様性がクローズアップされてきた昨今ですが、キリスト教にある当園にとっては、聖話や海外からの受け入れを通して既に取り組んで（神様が創造された人それぞれ、みな大切な個々であること）きています。かつて、帰国子女のお子さんが人物画を描かれた時、その肌の色はそのお子さんが経験したお友だちの肌の色だったのです。そのことを通して子どもたちにも、いろんな肌の色があることを伝えたことを思い出しました。しかし、子どもたちが「わかる」ことは、基本、経験に基づくことが多く、絵本や道ゆく海外からの方々との出会いや、今夏であれば、オリンピックを通して、「世界にはこんな国がある」ことをはじめそこから来られている方の特性を、共に話題に上げていただくという経験は大切かと思えます。また、子どもたちが得ている個々様々な賜物を認め合うことこそ大切な多様性であると考えています。例えば、こどもたちによく解るとすれば体の大きさ、背の違い、運動能力、歌の好き嫌い等々（経験値に基づくものもありますが）日々の生活の中で、その人に与えられている基本的な異なりをこの年齢で素直に受け入れていけることこそ、幼稚園で大切にしていかなければならない多様性とと考えています。多様性を理解し、尊重することができる「共生社会」の中で、さまざまな経験を重ねてほしいと思えます。そして、さらに集団の中での規範意識は、将来、社会で豊かに羽ばたける人として大切に育んでいかなければならないことでもありますので、感受性豊かなこの年齢にあって、私たちは、お子さん一人一人の賜物を少しでも磨いてあげられるように保護者の方々のご協力も得ながら、その機会を捉えていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしく願いたします。

以上でございます。

皆様からのご返信誠にありがとうございました。いつでも、どんな時でもお声かけください。それはとりも直さず、何よりも子どもたちの為。「こどもがまん中」なのでありますから。ありがとうございました。